



なごびオでは、なごやの生物多様性を守り育てるため
市民・専門家・行政が協働して生きもの調査や保全活動を行っています

令和7年度活動報告書 プレゼント!!

なごや生きもの 報告会&講演会

～調査から見えた今のなごや～

第1部 令和7年度活動報告会

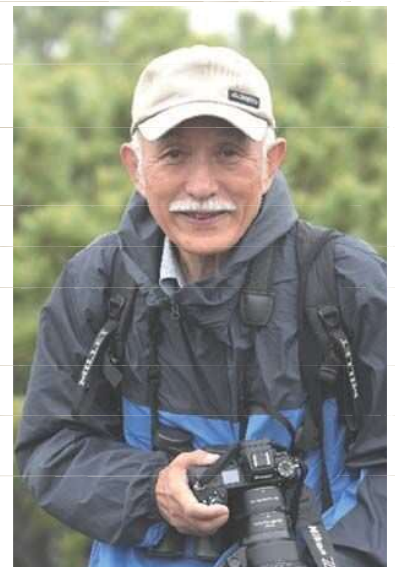
- 各部会による調査・保全活動
- なごや生きもの一斉調査～カエル編～
報告者：藤谷 武史氏（名古屋市東山動物園）
- 助成金事業（愛知県立古知野高等学校
福祉ボランティア部環境社会班）

第2部 講演会

「都市鳥の生態を探る、東京都心の50年」

唐沢 孝一氏（都市鳥研究会顧問・前代表）

20世紀後半に出現した巨大都市は、政治・経済、文化・教育などあらゆる面で一極集中を加速化させています。そうした都市環境に適応したカラスやツバメなどの生態を通して、都市とは何か、生物とは何か、自然とは何かについて考えてみます。



唐沢 孝一氏（第2部講演者）

令和8年5月10日 日

時間 12時45分～16時45分

会場 名古屋市立大学
桜山キャンパス さくら講堂

（瑞穂区瑞穂町字川澄1番地）

- ・地下鉄桜通線「桜山」駅3番出口すぐ。
- ・会場へは、公共交通機関をご利用ください。

定員 300名（当日先着順） 入場無料



主催：なごや生物多様性保全活動協議会

※「なごびオ」は、なごや生物多様性保全活動協議会の愛称です

■ プログラム

12:15 開場・受付

12:45 第1部 令和7年度活動報告会

【部会報告】 分類群などに応じて構成する各部会の調査・保全活動について報告します。

報告1. 動物調査と保全対策部会

報告2. 水辺の生きもの部会

報告3. 里山林・社寺林部会

報告4. 両生類部会

報告5. 昆虫類部会

【一斉調査について】 毎年1つの生きものについて全市的に調査を行う「なごや生きもの一斉調査」について報告します。

報告6. なごや生きもの一斉調査 2025 カエル編

【助成金交付団体による報告】 次世代育成を目的とした助成金の交付団体による活動について報告します。

報告7. 助成金交付団体（愛知県立古知野高等学校 福祉ボランティア部環境社会班）

15:30 第2部 講演会

「都市鳥の生態を探る、東京都心の50年」

都市鳥研究会顧問・前代表 唐沢孝一氏



ゴミ収集車に群がるハシブトガラス（2024年、札幌市）

講師紹介

東京教育大学（現筑波大学）理学部を卒業。都立高校の生物教師を経て埼玉大学教育学部で「自然観察入門」を担当。日本鳥学会評議員、都市鳥研究会代表、NPO法人自然観察大学学長などを歴任。ライフワークとして都市環境における鳥類の生態を研究している。著書に『カラスはどれほど賢いか』『目からウロコの自然観察』『都会の鳥の生態学』（いずれも中公新書）、『身近な鳥のすくい食生活』（イースト新書Q）など多数。ホームページ「カラサワールド」（<https://www.zkk.ne.jp/~karasawa/u-bird.html>）

16:45 閉会

■ 申込み等

事前の申し込みは不要です。ただし、当日定員（先着300名）に達した場合は入場をお断りすることがありますので、あらかじめご承知おき下さい。

■ お問合せ先

〒468-0066 名古屋市天白区元八事5丁目230番地

なごビオ（事務局：名古屋市環境局なごや生物多様性センター内）

電話：052-831-8104

Eメール：bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

なごビオウェブサイト <https://bdnagoya.jp>



なごビオウェブサイト